

トマト畑 から



第19号

あけまして
おめでとうございます

みなさんどのようなお正月を過ごされましたか。
今年もお元気で過ごしてください。本年もどうぞよろしく
お願いします。

新年のある会で「戦争になりそうな気がする」と言わ
れた方がいました。

今年の1月3日、米国トランプ大統領は、ベネズエラ
に対して大規模な武力攻撃を行い、多くの市民に死傷者
を出すと同時に、マドゥロ大統領を拘束しアメリカに連
行しました。いかなる理由があっても他国に軍事行動を
を行い、ましてや他国の政治を運営する権利はどの国にも
与えられていません。

今まで日本政府は、中国に対して「力による現状変更
は認められない」と抗議してきました。それならトラン
プ大統領にも同じことを言うべきです。トランプ大統領
はベネズエラ以外の国にも同じことをしようとしていま
す。もし戦争になったら、日本は安倍元首相の時に作ら
れた安保法制により、アメリカ応援のため戦争に参加す
ることになるのです。戦争はまっぴらごめんです。

軍事力で他国を脅し、言うことをきかす世界にさせな
いために、今こそ戦争放棄をうたった平和憲法を大切に
しましょう。

こんな声聞いたよ

今年度、議会の主催で行われた議会報告会で出され
た意見の一部を載せさせていただきます。

- (Aさん) 高齢化し、町道や林道の管理が難しくなってい
る。何とかならないか。
(Bさん) 久万高原町の財政は黒字なのか、それとも悪化
しているのか。
(Cさん) 「議会だより」は長くて読みにくい。写真をも
っと入れて読みやすくしてほしい。
(Dさん) お酒踏さんが困らないように標識を増やして
ほしい。
(Eさん) 限界集落になり、インフラが弱体化してい



賀正

る。農協、ATM、ガソリンスタンド、学校、郵便局
などを組織的に何とかしてほしい。

(Fさん) 地域の行事を学校と公民館が一体となって進
めてきた。学校統廃合の問題は学校と保護者だけ
でなく地域のメンバーも入れて話し合してほしい。

(Gさん) バイオマス発電はどうなっているのか。

(Hさん) 林業機械のように農業機械にも補助はないのか。

(Iさん) メガソーラーが心配である。どのように規制を
しているのか。

(Jさん) 皆伐が多くなっている。植林後の下刈りの資金
が、重労働なのに安すぎる。引き上げてほしい。

(Kさん) 雪害が予想される木の伐採を、所有者だけに任
せず、景観伐採として取り組みないか。

(Lさん) 林道の管理がやりにくい。林道の草刈りを一括
して委託することはできないか。

(Mさん) 子どもが奨学金を借りていない。松前町では、出
産した場合、償還金が20万円に達した時に申請すれ
ば20万円が返還される制度がある。久万高原町も取
り入れたらどうか。

(Nさん) いろんな補助金があるが、ほとんどの人が知ら
ない。生活に密着した補助金をもっと知らせてほしい。

(Oさん) 吉村医院や美川クリニックの経営が厳しいと聞
く。地域医療を大切にしてほしい。

(Pさん) 地元で治療できず、松山に通院している人がい
る。人工透析にはバスが出ているが、その他の患者へ
のサポートはできないか。

次年度の議会報告会にも、ぜひご参加いただき、ご
意見をお寄せください。なお、出されましたご意見は
大切に参考にさせていただきますと思います。

12月議会 私の一般質問

政府の政策である「学校給食費無償化」にどう取り組むか質問しました。

(問) 新聞報道によれば、学校給食費無償化が政府の方針として実施される見通しである。

内容は令和8年4月より小学校から実施、支援金額は一人当たり月額4,700円(最終的に5,200円)、不足分は保護者から徴収も可能とされている。そもそも憲法で義務教育は無償と定められており、学校給食は教育の一環であるため、無償にすべきである。物価高騰がさらに進む見通しの中、子育て支援のためにも給食費無償化は実施されるべきだ。無償化を求める多くの人の行動が国を動かした成果と評価したい。久万高原町は学校給食費無償化にどう取り組まれるか。

また、一方で近年、農家による子ども達の脳や体への悪影響が不安視されている。農薬を使わない野菜を学校給食に取り入れる動きが起きている。久万高原町でも取り組むべきではないか。

(答 河野町長)

本町は給食費の無償化は行なっていない。限られた財源の中で子育て支援全体の充実を優先的に考えているからだ。食材費についても物価高騰分は町が負担し、準要保護家庭には全額を、特別支援教育対象者は半額を補助している。今回、政府から正式な通知はなく、町の具体的な対応は決まっていない。出されれば趣旨を踏まえ学校給食費無償化を含む子育て支援充実のため検討していく。次に農薬の懸念があるようだが、本町は栄養価のあるおいしい給食を提供している。地産地消の割合は高いとは言えないが、今後とも努力をする。

(問) 私の試算では、一年間の給食の回数は185回、久万給食センターは1食240円。

児童一人分の年間給食費は44,400円となり、国からの無償化補助金は4,700円の十一月で51,700円になると思うので、保護者の負担は発生しない。美川給食センターの場合も計算すると、一人あたり年間給食費は50,875円となり、国からの補助金で足りることになる。

食材高騰分の町からの補助は続けると聞いているので、それを引いて考えると給食費無償化は可能だと考えるがどう思われるか。

(答 河野町長)

国からの説明がないので答弁は控える。

(問) 近年、子ども達のなかにアトピー性皮膚炎や、食物アレルギー、発達障害児が異常な増え方をしている。農薬が原因ではないかと言われている。全国的に農薬を使わない有機野菜を給食に使う学校も増えている。農林水産省も「みどりの食料システム戦略」で2050年までに有機野菜の栽培面積を25%までにする方針を出している。

町内でも有機栽培に取り組む若い農家さんが出てきている。限定的でも有機野菜を取り入れることは出来ないか。

(答 教育委員会事務局長)

農薬による子どもへの影響、有機野菜の大切さなど承知している。本町の給食センターはできるだけ地元野菜を使い、減農薬のものを使う努力をしている。有機野菜を給食に取り入れるにはクリアすべき課題がある。調査研究を進めていきたい。

(問) 有機野菜の作り手からはどんな野菜がどれほど必要なのか公表してほしいとの声を聞く。若い農家を育て、地産地消を進めるために必要なことだと思うがどう思われるか。

(答 教育委員会事務局長)

地産地消の推進と学校給食への農業連携は重要課題だ。変形した野菜、規格外も安全面、栄養面に問題なければ取り入れたい。町の食育推進部と調整し進めたい。

お知らせ

1月20日、久万高原町役場より、令和8年度4月から小中学校の学校給食費無償の方向性が示されました。ただし、幼稚園とこども園は今のところ令和8年度のみ実施とのこと。久万高原町の英断を嬉しく思います。

おわりに



昨年の12月2日、「すべての健康保険証は廃止になり、マイナ保険証に移行することになった」と報道されましたね。しかし、マイナンバーカードを持つのは任意です。ましてやマイナ保険証に切り替えるのも自由です。マイナ保険証の手続きをしない人には資格確認書が送られて来ます。資格確認書で今まで通り医療が受けられますよ。